



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201201019  2012-3431  2013/03/02  (事故発生地) 香川県	エアコン  東芝キャリア(株)(現東芝ホームアプライアンス(株))  RAS-2854D	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の焼損が著しく、未回収部品もあることから、製品起因が否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/14)
A201201053  2013-0015  2013/02/11  (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)  (株)アルパジャパン  HH-A01	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品はヒーターリード線の接続端子部において、ねじの締め付けが不足していたため、使用中に接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/25)
A201201075  2013-0049  2013/03/20  (事故発生地) 神奈川県	ファクシミリ  ブラザー工業(株)  FAX-1000CL	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品内部に猫の尿などの液体が浸入し、プリントヘッド中継基板の電源供給用のコネクタピン間でトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品のプリントヘッド中継基板がFAXの送受信時以外も常時通電されていたこと、及び電源供給用のコネクタピン接続部がカバーされていない構造であったことも事故発生に影響したものと考えられる。	ブラザー工業株式会社は、2005年(平成17年)6月9日から、当該製品の中に液体が入ってしまった場合、火災等の原因となる可能性があるため、電源コードをコンセントから抜いてコールセンターに相談する旨の注意喚起を掲載するとともに、2013年(平成25年)3月29日から、当該製品に猫の尿が繰り返しかかることに起因する焼損事故が発生したとして、当該製品の無償点検を実施する旨の案内を自社ホームページに掲載している。	(受付:2013/03/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300223  2013-0890  2013/06/19  (事故発生地) 兵庫県	電気冷蔵庫   LG電子ジャパン(株)( 現 LG Electronics Japan(株))  LR-A21SK	異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故の原因は、当該製品の機械室内にある運転コンデンサーが焼失しており、当該部品周囲の焼損が著しいことから、当該部位から発火した可能性が高いと考えられ、製品に起因する事故であると推定されるが、運転コンデンサーが焼失していることから事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/01)
A201300376  2013-1447  2013/08/19  (事故発生地) 千葉県	扇風機   松木技研(株)  KF-18(V)	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	事故の原因は、当該製品の首振り動作を可動範囲以上に行ったため、モーターリード線に引張応力がかかり、モーターリード線の引き出し穴部でリード線が半断線により異常発熱し、短絡・スパークが生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「無理やり首を回さない。故障等の原因になる。」旨、記載されていなかった。	同社は、再発防止措置として、(2015年3月から)、無理に首振り角度以上に動かせないようにストッパーを追加、モーターリード線の芯線材質を柔らかいものに、また、リード線長を長く変更し断線防止を図る。更に、取扱説明書に「無理な力を加えると故障の原因となり、発火などの危険が生じるおそれがある」旨、注意事項を記載する予定であったが、8月7日付けで事業停止。	(受付:2013/08/28)
A201300513  2013-1996  2013/10/21  (事故発生地) 大阪府	エアコン   ダイキン工業(株)  F28GTPS-W	病院で当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品(チップコンデンサー)がショート(短絡故障)し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し製品の発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、2014年10月17日より社告(リコール)に基づく製品の点検・修理を実施しており(新聞社告掲載(2014年10月18日)、ダイキンホームページへの掲載、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、リコール情報集約のチラシ作成および配布。)2015年5月15日には対象範囲を追加する社告(リコール)を公表している。(新聞社告掲載2015年5月16日)	(受付:2013/10/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300565  2013-2295  2013/11/13  (事故発生地) 岡山県	エアコン  ダイキン工業(株)  ATR28HSE4-W	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品(チップコンデンサー)がショート(短絡故障)し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し製品の発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、2014年10月17日より社告(リコール)に基づく製品の点検・修理を実施しており(新聞社告掲載(2014年10月18日)、ダイキンホームページへの掲載、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、リコール情報集約のチラシ作成および配布。)2015年5月15日には対象範囲を追加する社告(リコール)を公表している。(新聞社告掲載2015年5月16日)	(受付:2013/11/25)
A201300581  2013-2322  2013/11/19  (事故発生地) 千葉県	加湿器  (株)ミュージーコーポレーション(株)山善ブランド  DSKI-320P(株式会社山善ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の蒸発皿に水垢が固着した状態で使用を続けると、サーモスタットが頻繁に作動する構造であったため、頻繁作動したサーモスタットが異常発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「水垢は放置すると、固着して取れなくなり、安全装置が誤作動し、故障の原因になる。」旨、記載されている。	株式会社山善は、事故の再発防止を図るため平成27年1月21日同社ホームページでの公表、1月22日に新聞社告を行い、対象製品の回収と返金を行っています。	(受付:2013/11/29)
A201300692  2013-3439  2014/01/05  (事故発生地) 東京都	シュレッダー  (株)オーム電機  SHR-506S	可燃性ガスを含む潤滑剤スプレーを使用して当該製品を整備中、当該製品を焼損する火災が発生し、2名が火傷を負った。	事故の原因は、当該製品に可燃性ガスを含むスプレー類の使用に関する注意表示がなかったことから、使用者がメンテナンスする際、本体を外して本体裏面から潤滑剤スプレーを吹きかけ、手でインターロックスイッチを解除して操作したため、モーターから生じたスパークによって、スプレーに含まれる可燃性ガスに引火し、本体から火災が生じ、火災による熱気で作業者等が火傷を負うとともに、細断せずに着火し火災に至ったものと推定される。なお、手でインターロックスイッチを解除して操作したことも事故発生に影響したものと考えられる。	2006年7月製である事故品の本件シュレッダー本体及び取扱説明書には、可燃性ガスを含むスプレー類の使用を禁止する表示及び記載はなく、再発防止として、2006年9月生産以降の製造品にはすべて表示の追加/本体ラベルの追加貼付及び注意書き追加のペラの差し込みを実施しています。また、平成26年3月11日からホームページでシュレッダーを安全にお使いいただくための注意事項を掲載しています。	(受付:2014/01/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300704  2013-3467  2014/01/01  (事故発生地) 千葉県	電子レンジ   シャープ(株)  RE-KS12	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の高圧トランスに部品不良があり、二次側巻線(高圧用)にレイヤショートが発生したことで当該巻線が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/17)
A201300741  2013-3645  2014/01/04  (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ(カーボンヒーター)   エスケイジャパン(株)  SKJ-NS909CN	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のヒーター用リレーのリード部のはんだ付け部分が接触不良によって異常発熱したことにより、基板及びリレーの樹脂が発火したものと判断されたが、焼損が著しいことから、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/27)
A201300755  2013-3670  2014/01/20  (事故発生地) 東京都	温水洗浄便座   TOTO(株)  TCF581MRV6PA	当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、販売カタログの購入前の確認事項、取扱説明書及び施工説明書に同社製便器に関する注意表示がなく、形状の合っていない同社製便器に設置されたため、着座時に当該製品の脚ゴムが便器の縁面から脱落し、直に便器と接触して便座溶着部が剥がれ、更にそのまま継続使用されたため、便座の内部ヒーター線が損傷、断線してスパーク、異常発熱が生じて、事故に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「製品にヒビや割れが入っている等故障したまま使い続けると火災の原因になる。」旨記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300779  2013-3785  2014/02/08  (事故発生地) 神奈川県	エアコン（室外機）    ダイキン工業（株）   2M606XV	ビルの屋上で当該製品を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の制御基板の上の異極パターン間でトラッキング現象が発生し出火したものと考えられるが、当該箇所の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/13)
A201300787  2013-3836  2014/02/04  (事故発生地) 栃木県	電気ストーブ（カーボンヒーター）    (株) ミュージーコーポレーション（株）山善ブランド   CBH-D900（株式会社山善ブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、首振り機構の動作不良や内部組立不具合により、配線コードに繰り返し負荷が掛かり断線し、異常発熱して出火に至ったものと推定されます。	株式会社山善は、事故の再発防止を図るため、2004年（平成16年）2月12日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を掲載するとともに、以降、複数回の新聞社告を掲載し、また、株式会社山善は、2013年（平成25年）11月1日からウェブサイト上で当該製品を含む暖房機器リコール品についての情報を掲載し、対象製品について無償改修（首振り機構ユニットの交換）又は無償製品交換を呼び掛けています。なお、今後も更なる無償改修又は無償製品交換の促進に向けて取組を強化することとしています。	(受付:2014/02/17)
A201300793  2013-3839  2014/01/08  (事故発生地) 東京都	電気ケトル    (株) グループセブジャパン   BF203922	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の本体には出火の痕跡は認められなかったものの、電源コードに断線及び溶融痕が認められたことから電源コードから出火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300796  2013-3840  2014/02/07  (事故発生地) 千葉県	エアコン  ダイキン工業(株)  ATR36HSE4-W	当該製品を運転していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品(チップコンデンサー)がショート(短絡故障)し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し製品の発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、2014年10月17日より社告(リコール)に基づく製品の点検・修理を実施しており(新聞社告掲載(2014年10月18日)、ダイキンホームページへの掲載、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、リコール情報集約のチラシ作成および配布。)2015年5月15日には対象範囲を追加する社告(リコール)を公表している。(新聞社告掲載2015年5月16日)	(受付:2014/02/17)
A201300797  2013-3841  2014/02/04  (事故発生地) 千葉県	冷温風機  シャープ(株)  KR-48H	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のヒーター端子部に接続されているファストン(平型)端子で、リード線を接続する被覆カシメ部に溶融、焼失が認められたこと及びリード線断線部に溶融痕が認められたことから、カシメ不良があったため、半断線となり、異常発熱し、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/18)
A201300798  2013-3842  2014/01/01  (事故発生地) 東京都	電気ケトル  (株)グループセブジャパン  BF802022(2005年11月~2006年10月生産品)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品に空焚き防止装置の接点部品が変形した不良品が混入していたことから、空焚きした際に空焚き防止装置が適切に作動せずヒーターが異常過熱し、火災に至ったものと推定される。なお、当該製品はリコール対象品であったが、回収点検されたにもかかわらず確認が不十分であったため、安全に使用できるとして消費者に返却されていた。	同社は、2007年1月17日付の新聞及びホームページに社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。また、本事故を受け、再発防止を徹底するため、2014年4月17日、同社ホームページで公表、翌4月18日、新聞社告等により改めて周知を図り、対象製品(点検されたが製品交換されていないものを含む。)の製品交換を行っている。	(受付:2014/02/18)









経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400143  2014-0620  2014/05/11  (事故発生地) 新潟県	電気ストーブ（カーボンヒーター）  森田電工（株）（現（株）ユーイング）  MS-C905R	当該製品のスイッチを入れたまま外出し戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○電源コードに溶融痕が認められ、溶融痕付近のコード芯線に屈曲が認められた。○当該製品の焼損は著しく、イオン発生器及び電源コードの一部が確認できなかった。○確認できた部品に異常は認められなかった。○使用者は当該製品のスイッチを入れたまま外出した。●当該製品の電源コードの溶融痕付近に屈曲が認められたことから、電源コードに機械的ストレスが加わり、半断線による異常発熱が生じて焼損した可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/05)
A201400150  2014-0619  2014/04/20  (事故発生地) 大阪府	加湿器  (株) コンポジット  MH406C	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を溶融する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	事故の原因は、当該製品のお手入れ不足により水位センサー用のフロートが水垢や異物等によって上位置で固着したため空だき状態になり、空だき時の安全装置を備えていなかったため、超音波発生器が異常発熱し事故に至ったものと推定される。	株式会社コンポジットは、平成26年7月22日にホームページに使用上の注意喚起を掲載した。また、平成26年10月24日の入荷分から温度ヒューズを追加している。	(受付:2014/06/06)
A201400176  2014-0745  2014/06/08  (事故発生地) 広島県	扇風機  プラマイゼロ（株）  XQS-V110	当該製品を使用したまま就寝したところ、翌朝当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故の原因は、当該製品のファンモーターの内部配線を纏める結束バンドが適切に取り付けられていなかったため、首振り運転により内部配線の一部に応力が集中して、断線、スパークが発生し、出火に至ったものと推定される。	同社は、結束バンドが正しく取り付けられている事をモーター組み立て時とモーター部分をプラスチック製の台座にはめる際の2回チェックを行うように製造工程を変更。	(受付:2014/06/23)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400178  2014-0747  2014/06/01  (事故発生地) 広島県	エアコン（室外機）   日立アプライアンス（株）  RAC-22FWJK	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生時、当該製品は使用中であった。○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂、熱交換器の一部のアルミフィン等が焼失していた。○ファンモーター用コンデンサーに著しい焼損が認められ、内部電極が焼失していた。○制御基板、配線等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品はファンモーター用コンデンサーに著しい焼損が認められたことから、当該コンデンサーから出火した可能性があるが、焼損が著しいため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/23)
A201400190  2014-0791  2014/06/21  (事故発生地) 東京都	照明器具（水槽用）   寿工芸（株）  ツインライト900リフト	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の前灯用安定器の異常発熱により60Hz用の配線被覆が溶けて、60Hz用の配線の芯線と当該安定器のフレーム間の短絡によるスパークにより発火し、当該製品の外殻樹脂を焼損したものと考えられるが、当該安定器の内部の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/01)
A201400194  2014-0793  2014/04/26  (事故発生地) 東京都	スチームアイロン   (株) グループセブジャパン  FV2530JO	当該製品を使用中、当該製品の電源コード部からスパークし、手首に火傷を負った。	事故の原因は、当該製品の本体側コードプロテクターに柔軟性がなく、電源コードが屈曲した際にコードプロテクター端部に応力が集中し易い構造であったため、繰返しの屈曲によりコードプロテクター端部で電源コードが断線、スパークし、火傷を負ったものと推定される。また、取扱説明書の「使用後電源コードをアイロンの下部に巻き付ける。」旨の記載も、事故発生に影響したものと推定される。	会社では、2013年2月製造分から、本体側コードプロテクター内のスリーブの長さを短くし、電源コードを屈曲させた際に本体側コードプロテクター端部に応力が集中しないよう改良を行っている。また、2014年7月出荷分から、「使用後は電源コードをアイロンの下部に巻き付ける。」旨の記載を削除している。さらに、2014年7月16日付けホームページで電源コードの取扱いに関する注意喚起を行っている。なお、2014年10月製造分から応力集中を避けるため被覆の柔らかい新しい電源コードに変更している。	(受付:2014/07/02)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400221  2014-0967  2014/06/10  (事故発生地) 福岡県	延長コード   大和電器(株)  E5018	当該製品を含む複数の延長コードに複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が軽傷を負った。(A201400217と同一事故)	調査の結果、○事故発生時、事故現場には当該製品のほか複数の延長コードやサーキュレーターが認められた。○どの製品にどの製品を接続していたかの情報は不明である。○当該製品の焼損は著しく、当該製品の電源コード部はタップ部付近で断線しており、タップ部は確認できなかった。○電源コードの断線部に溶融痕が認められたが、一次痕、二次痕の特定はできなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/17)
A201400229  2014-0997  2014/07/11  (事故発生地) 栃木県	エアコン   ダイキン工業(株)  F509TSXV-C	遊興施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、ファンモーター周辺の焼損が著しく、本体外部よりも内部の焼損が著しかった。○ファンモーターのコネクタ-接続端子の先端部に溶融痕が認められた。○電源基板、スイングモーター、端子盤等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の焼損していない箇所の付着物を分析したところ、エアコン洗浄剤由来と思われる成分(カリウム)が検出された。○当該施設は、事故の約1年前に買い取られていたことから、現在の使用者が機器洗浄を行ったことはないものの、以前のメンテナンス状況は不明であった。●当該製品のファンモーターのコネクタ一部でエアコン洗浄時の洗浄液によりトラッキング現象が生じて出火した可能性があるが、ファンモーターの焼損が著しく、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因が否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400242  2014-1019  2014/07/11  (事故発生地) 福岡県	空気清浄機   (株) オーム電機  AP-510H	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、電流ヒューズの定格容量が設計上大きすぎたため、当該製品の電源回路の電子部品が内部短絡した際に、電流ヒューズが作動せず過電流が流れ続け、異常発熱し、発火に至ったと推定される。	同社は、事故の再発防止を図るため、2012年(平成24年)2月1日にウェブサイトへ情報掲載するとともに、ダイレクトメールの送付及び店頭告知を通じて注意喚起を行い、対象製品について無償改修(電流ヒューズの交換)又は製品回収・返金を実施しています。また、2013年(平成25年)5月から同社の主要製品内に改修告知チラシを入れるなど、引き続き注意喚起及び無償改修又は製品回収・返金を呼び掛けています。	(受付:2014/07/25)
A201400259  2014-1119  2014/06/18  (事故発生地) 茨城県	ヘアドライヤー   テスコム電機(株)  TID555	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。	調査の結果、○残存部品に出火した痕跡は認められなかったが、製品全体の焼損が著しく、一部部品(スイッチ、コンデンサー等)が確認できなかった。○使用者は電源プラグを、常にコンセントに差した状態にしていた。○事故同等品の電源スイッチをOFFにして通電させたところ、異常な発熱及び電流値は認められなかった。○取扱説明書には、「使用後に電源プラグをコンセントから抜く。火災・感電の恐れがある」旨、記載されていた。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/04)
A201400260  2014-1120  2014/07/25  (事故発生地) 神奈川県	ステレオ   アイワ(株)(現 ソニー イーエムシーエス(株))  LCX-MD210	当該製品及び周辺を焼損し、1名が負傷する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は背面の壁に密着した3段のガラステーブル最上段の左端に置かれ、電源コードは、テーブル背面から垂れ下がった状態で、コンセントに接続されていた。○当該製品本体は、背面側に著しい焼損が認められた。○電源コードは、本体背面のプロテクター付近で芯線が断線し、断線部に熔融痕と周囲にスパーク痕が認められた。○他の電気部品に異常は認められなかった。●当該製品は、本体背面のプロテクター付近で、電源コードに強い応力が加わったため、芯線が断線し、スパークが生じて火災に至ったと推定されるが、詳細な使用状況が不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/05)



経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400278  2014-1176  2014/07/31  (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 (モバイル機器用)   (株) ヨシナ  HH-122	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電池セルが内部短絡したため、破裂とともに出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/12)
A201400281  2014-1177  2014/08/03  (事故発生地) 東京都	エアコン(室外機)   ダイキン工業(株)  AR22FNS	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、4名が軽傷を負った。	事故の原因は、当該製品の基板上のダイオードブリッジのACリードの端子接続部の異常発熱により出火したものと推定されるが、端子部の焼損が著しく事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/12)
A201400300  2014-1251  2014/06/06  (事故発生地) 京都府	電撃殺虫器   サナーエレクトロニクス(株)  OH-200	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、内部の基板、電源スイッチが焼失していた。○電源コードは本体内部を含め複数箇所を断線しており、本体内部の断線部に短絡痕が確認された。○電源コードは同等品より約75cm短かった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/26)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400307  2014-1271  2014/08/16  (事故発生地) 兵庫県	電気冷蔵庫   三洋電機(株)  SR-111T	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったものの、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/29)
A201400312  2014-1280  2014/07/25  (事故発生地) 神奈川県	リチウム電池内蔵ケース (スマートフォン用)   イー・エム・エー(株)  MT-14CB2101K	当該製品をスマートフォンに接続し、他社製充電器で充電していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーが内部短絡したため、出火したものと考えられるが、バッテリーの焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/29)
A201400316  2014-1301  2014/06/26  (事故発生地) 大阪府	エアコン   ダイキン工業(株)  AN22DES5-W	当該製品を使用中、当該製品の電源プラグを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、電源コード製造時にプラグ刃圧着部分への芯線の挿入が浅く、左側プラグ刃と芯線の間で接触不良が発生し、発火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400317  2014-1302  2014/08/12  (事故発生地) 兵庫県	扇風機   (株)カインズ  CZ-30RW	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故の原因は、当該製品の配線が結束バンドで固定された部分で首振り可動時に負荷がかかり、半断線を起こしスパークが発生し、焦げに至ったものと推定される。	株式会社カインズは、平成26年10月14日に半断線が生じた箇所の結束バンドを禁止し、配線が固定されないようクリップに変更。	(受付:2014/09/01)
A201400323  2014-1305  2014/08/16  (事故発生地) 佐賀県	ウォーターサーバー   さつき(株)  TWM-N-001	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電源コードと機体内部配線との接続端子台において、ねじの締め込み不足により、ねじ止め接続部の接触不良が発生したため、接続端子台が過熱し、出火したものと推定される。	さつき株式会社は、平成24年1月12日からホームページで使用中止を呼び掛けるとともに、同月23日から宅配水業者を通じて対象製品の回収(無償交換)を実施している。	(受付:2014/09/02)
A201400324  2014-1306  2014/08/11  (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ   (株)千石(岩谷産業(株)ブランド)  IM-574(岩谷産業株式会社ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、ドアの開閉を検知するスイッチの接点部で異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、スイッチの焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/02)





経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400359  2014-1396  2014/08/09  (事故発生地) 北海道	延長コード   サンワサプライ(株)  TAP-2402	病院の厨房で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、○当該製品は電源プラグ内部の片極側が内部から焼失するとともに、カシメ部付近の芯線が断線し、断線部に溶融痕が認められた。○カシメ部は、一部に溶融痕が認められたが、原形を留めていた。○電源プラグの栓刃は熱変色していたが、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の電源プラグ内部の芯線の断線部に溶融痕が認められたことから、半断線によりスパークが生じて出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/17)
A201400373  2014-1433  2014/09/07  (事故発生地) 長崎県	エアコン   ダイキン工業(株)  F40BTEP-W	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、制御基板とファンモーター接続のコネクターは、制御基板側に異常は確認されなかったが、モーター側はコネクター樹脂やリード線被覆が焼失していた。○ファンモーター側コネクターにおいて、電源線端子の先端部に溶融痕が認められた。○制御基板、電源プラグ及びファンモーターの巻線に異常は認められなかった。○事故発生前に、当該製品から水漏れが起きていた。●当該製品のファンモーターコネクター部において、トラッキング現象が発生し出火したものと推定されるが、当該製品の焼損は著しく、トラッキング現象が発生した経緯が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/24)
A201400374  2014-1434  2014/09/16  (事故発生地) 大阪府	電動工具(研磨機)   リョービ(株)  BDS-1000	学校で当該製品を焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、当該製品のモーターがロックした状態に気づかずに通電を継続したため、モーターコイルが過熱して発火に至ったものと推定されるが、モーターロックの原因が始動リレーの不具合による起動不良であるか、モーターベアリングへの異物の侵入によるものか特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/24)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400416  2014-1547  2014/09/29  (事故発生地) 東京都	調光器  トヨスター(株)(大光電機(株)ブランド)  DP-34402F(大光電機株式会社ブランド)	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品はプレート枠が変形するとともに、ポリウムつまみカバーに変色が認められた。○基板及び基板上の部品に焼損が認められた。○当該製品は負荷側にコンセントを設置し、スタンド型の照明(白熱灯60W)が2台接続されていた。○取扱説明書には、「負荷側にコンセントを設置しない。定格負荷(500VA)を超え異常発熱や火災の原因になる」旨、記載されている。●当該製品の負荷側にコンセントが設置されていたことから、負荷側のコンセントに当該製品に接続可能な最大電力(500VA)を超える機器を接続して使用したため、過電流により内部部品が発熱し、発煙、焼損した可能性が考えられるが、事故発生時は仕様の範囲内(120W)で使用されており、事故以前の使用状況の詳細が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/09)
A201400424  2014-1570  2014/09/30  (事故発生地) 大阪府	扇風機  松下精工(株)(現 パナソニック エコシステムズ(株))  F-40L2D	学校で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の制御基板から出火し、落下した火種により周辺の樹脂部分に延焼したものと推定されるが、制御基板の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400427  2014-1574  2014/09/29  (事故発生地) 京都府	換気扇   三菱電機(株)  VD-15ZC5-1	公的機関で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、樹脂部分が焼失しており、モーター部のみ残存していた。○モーターはロックしており、X線で確認したところ、モーターの温度ヒューズは溶断していた。また、巻線に層間短絡は認められなかった。○当該製品に接続されていた電源電線(単線)は、2本とも芯線が被覆が焼失しており、芯線には溶融痕や熱変形が認められた。○屋内配線を接続していた端子台やコンデンサーは、確認できなかった。●当該製品は、確認できた電気部品に発火の痕跡は認められないものの、端子台やコンデンサー等の確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/15)
A201400429  2014-1594  2014/10/10  (事故発生地) 北海道	換気扇   日本電興(株)  不明	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故の原因は、当該製品の長期使用(約26年間)により、モーターのシャフトが固着し過負荷状態となったため、モーター巻線が異常発熱してレイヤショートが生じ、出火に至ったものと推定される。	同社では、NVF-11, NVF-15を含めた複数の型式の換気扇について、ホームページで使用中止の注意喚起を行っている。	(受付:2014/10/16)
A201400432  2014-1599  2014/09/18  (事故発生地) 福岡県	空気清浄機   ツインバード工業(株)  AC-4315GR	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、ファンモーターと電源コードの一部しか残存しておらず、スイッチやファンモーター付属の温度ヒューズなどは確認できなかった。○電源コードは焼損し複数箇所に溶融痕が認められた。○ファンモーターの巻線が溶断していたが、異常発熱した痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NTE管理番号 事故発生日月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400437  2014-1601  2014/08/20  (事故発生地) 神奈川県	携帯電話機 (スマートフォン)  富士通 (株) ( (株) N T Tドコモブランド)  F-09E (株式会社 N T Tドコモブランド)	当該製品に着信があったため応答したところ、大きな音が鳴り、耳を負傷した。  (重傷)	○当該品は正常に通話ができ異常は認められなかった○事故発生時の設定は確認できなかった○着信時に表示される「電話に出る」ボタンと通話中に表示される「音声切替」ボタン(ハンズフリー切替)が近接していた○通話中に表示される「電話を切る」ボタンの押下時の音はハンズフリー時では119dBsplであった○当該品には通話中にタッチパネルの操作を防ぐための近接センサーが搭載されているが当該品の耳への当て方(近接センサーと耳の間に髪の毛が挟まる等)によっては近接センサーが反応せず画面操作が可能であった●当該品の着信時に誤ってハンズフリーに切り替えて受話口へ耳を当てたところ近接センサーが反応しない状態で画面に触れて「電話を切る」ボタンが押されてしまったため「電話を切る」ボタンの押下時の音(119dBspl)で負傷したものと推定されるが詳細な使用状況が不明なことから製品起因か否か含め事故原因特定に至らなかった	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/17)
A201400442  2014-1628  2014/10/10  (事故発生地) 東京都	携帯電話機 (スマートフォン)  Apple Japan (同)  ME039J/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。  (火災)	調査の結果、当該製品のリチウムイオンバッテリーが内部短絡し、発煙、焼損したものと推定されるが、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/20)



経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400461  2014-1689  2014/10/14  (事故発生地) 東京都	照明器具   (株)大明(大光電機(株) ブランド)  DCL-31670(大光 電機株式会社ブランド)	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故の原因は、当該製品の長期使用(約14年)により、電源インバーター回路内の電解コンデンサーが劣化し、内圧が上昇し防爆弁が作動して蒸気化した電解液が噴出したことが発煙に見えたものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/30)
A201400462  2014-1694  2014/10/20  (事故発生地) 群馬県	電気カーペット   松下電器産業(株)(現 パナソニック(株))  DC-1F1	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、コントローラー部の電源コードコネクタの内側に、著しい焼損が認められた。○電源コードコネクタの刃受金具の片側はプラグ刃とともに溶融、焼失しており、カシメ部の溶融痕のみが残存していた。○基板側プラグ刃は両極とも根元で溶断していた。●当該製品のコントローラー部の電源コードコネクタから出火したものと考えられるが、コネクタ内の焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/30)
A201400475  2014-1720  2014/10/25  (事故発生地) 大分県	エアコン(室外機)   ダイキン工業(株)  R25DES	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故当時、当該製品は運転停止中であった。○電装品は著しく焼損し、部品の一部が欠落しており、確認できなかった。○その他の電気部品に出火した痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/05)





経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400513  2014-1840  2014/10/22  (事故発生地) 島根県	運動器具（ウォーキングマシン）  アルインコ（株）  AF3700	当該製品を使用中、歩行ベルトが停止し、転倒、腰を負傷した。	調査の結果、○使用者は事故当時、ハンドルを持たず両手を振って時速5kmの速度で小走りで使用していた。○使用者は、当該製品が歩行用であることの認識はなかった。○当該製品は、モーターから歩行ベルトに駆動を伝えるリブベルトが損耗し外れていた。○他の部品に破損等の異常は認められなかった。●当該製品のモーターと歩行ベルトを連結しているリブベルトが損耗したため、リブベルトが外れて歩行ベルトが停止し、使用者が転倒したものと推定される。しかし、リブベルトの損耗原因が、使用年数（約6年）によるものか、小走りでの使用が影響したのかが不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/18)
A201400520  2014-1867  2014/10/12  (事故発生地) 石川県	除湿乾燥機  象印マホービン（株）  RV-BZ60型	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、電源基板セット、ヒーター等が確認できなかった。○当該製品のメインモーター、サブモーター等の確認できた各部品に、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/20)
A201400524  2014-1863  2014/11/03  (事故発生地) 大阪府	ポータブルブルーレイプレーヤー  (株)グリーンハウス  GH-PBD100K	当該製品を充電後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の内蔵バッテリーから出火したものと推定されるが、バッテリーの焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400530  2014-1891  2014/08/13  (事故発生地) 静岡県	充電器（スマートフォン用）  (株) エアージェイ  AKJ-XP2	当該製品を車内のコンセントに接続していたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の電解コンデンサーは、絶縁紙の内周側に焦げた痕跡が認められたが、外周側の絶縁紙に焼損はなく、封口栓も外側面は溶融していなかった。○その他の電気部品や基板に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の適合外のタブレット端末を接続して充電していた。●当該製品の電解コンデンサーが内部短絡し出火に至ったものと推定されるが、内部短絡の原因が電解コンデンサーの不具合によるものか、適合機種外のタブレット端末を充電したことによる過負荷状態によるものか、特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/25)
A201400537  2014-1899  2014/11/14  (事故発生地) 秋田県	空気圧縮機  (株) パオック  OL-1525	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、圧縮機部のフレームや固定用ねじが破損したため、モーターの異常振動による過電流や接触不良が生じて出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しいため、ねじが破損した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、株式会社パオックは、平成25年5月7日からホームページに情報を掲載するとともに、平成25年6月及び7月に新聞社告を掲載し、当該製品の回収を行っている。	(受付:2014/11/27)
A201400538  2014-1900  2014/11/02  (事故発生地) 大阪府	リチウム電池内蔵充電器  華栄(株)  なし	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電池セルが内部短絡により出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/27)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400575  2014-2053  2014/12/04  (事故発生地) 岐阜県	空気圧縮機   Office Renge  MV5HP-50L	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のモーター巻線の過熱保護用サーモスタットにおいて、接点が接触不良により異常発熱したため、サーモスタットの絶縁シートが発火したものと推定されるが、接触不良を起こした原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/16)
A201400581  2014-2054  2014/12/01  (事故発生地) 茨城県	電気炊飯器   タイガー魔法瓶(株)  JKH-R100	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の制御基板周辺の焼損が著しく、制御基板から出火したものと推定されるが、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/17)
A201400584  2014-2074  2014/11/08  (事故発生地) 埼玉県	布団乾燥機   東亜電気工業(株)(株) 日立リビングサプライ(株) (現日立コンシューマ・マーケティング(株))ブランド) HFK-SD1(株)日立リビングサプライ(現日立コンシューマ・マーケティング)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が死亡した。	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日立コンシューマ・マーケティング株式会社リビングサプライ社では、当該機種について電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりした状態で繰り返し使用された場合に電源プラグ付近の芯線が徐々に断線し、発熱に至る恐れがあるため、平成27年6月15日からホームページに情報を掲載するとともに、新聞社告、DMの発送等により注意喚起を行い、無償で製品交換(付属品を除く)を実施している。	(受付:2014/12/18)







経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400609  2014-2168  2014/12/02  (事故発生地) 滋賀県	空気圧縮機   (株) ヨロスト   152001-0001	店舗の車庫で異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のコンデンサーあるいはブレーカーから出火したものと推定されるが、当該部品の一部が焼失しており未確認のため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/25)
A201400611  2014-2170  2014/12/08  (事故発生地) 香川県	空気清浄機(加湿機能付)   シャープ(株)   KC-Z65	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂部品は溶融し原形をとどめていなかった。○電源コード、内部配線などの確認できた電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○制御基板、ファンモーター、電源プラグ等の電気部品は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/25)
A201400620  2014-2165  2014/12/18  (事故発生地) 神奈川県	エアコン   ダイキン工業(株)   F36HTRXS-W	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品(チップコンデンサー)がショート(短絡故障)し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し製品の発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、2014年10月17日より社告(リコール)に基づく製品の点検・修理を実施しており(新聞社告掲載(2014年10月18日)、ダイキンホームページへの掲載、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、リコール情報集約のチラシ作成および配布。)2015年5月15日には対象範囲を追加する社告(リコール)を公表している。(新聞社告掲載2015年5月16日)	(受付:2014/12/26)









経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400690  2014-2458  2014/12/01  (事故発生地) 愛媛県	電気ケトル   (株) グループセブジャパン  BF8057JP	当該製品に他社製の電源プレート（電気ケトル用）を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は、当該製品を他社製の電源プレートに接続して使用していた。○当該製品は、ヒーター部のステンレスプレートに熱による変色が認められ、ヒーター部のアルミダイキャストの一部に溶融が認められた。○当該製品の空だき防止装置に著しい焼損が認められ、当該装置下部の当該製品と電源プレートとの電源接続部が著しく焼損し、接続端子に溶融痕が認められた。●当該製品のヒーター部の焼損状況から、空だき時に空だき防止装置が作動しなかったため出火したものと推定される。当該装置が作動しなかった原因は、他社製の電源プレートの使用により電源接続部が過熱し、当該装置が破損した可能性もあるが、当該製品の焼損が著しいことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/22)
A201400691  2014-2456  2015/01/12  (事故発生地) 鹿児島県	電子レンジ   小泉成器（株）  KRD-0106	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク（電気火花）が発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起り、出火に至ったものと考えられる。	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼び掛けている。	(受付:2015/01/23)
A201400694  2014-2459  2015/01/13  (事故発生地) 富山県	電気炊飯器   象印マホービン（株）  NMF-10	当該製品のタイマーをセットしておいたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、表示基板を中心に焼損しており、表示基板等の一部の部品は確認できなかった。○電源基板が焼損していたものの、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/23)













経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400744  2014-2626  2015/01/03  (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ   ユアサブライムス(株)  YA-D822(NもしくはM)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損が著しく、樹脂部品は溶融しており、事故発生時の使用状況は確認できなかった。○ヒーター管、内部配線、電源コードに出火の痕跡は認められず、転倒オフスイッチ、電源スイッチ、温度ヒューズは確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、残存している電気部品には出火の痕跡は認められなかったが、一部確認できない部品等があり、また詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/12)
A201400748  2014-2627  2015/02/01  (事故発生地) 愛知県	プリンター(複合機)   ブラザー販売(株)  MFC-J700DW	大学で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。          (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、本体の外郭樹脂は焼失していた。○電源コードは本体側コードプロテクター端部で断線しており、断線部に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か判定することはできなかった。○本体内の電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○当該製品に付属の電話機の子機(バッテリーはニッケル水素)及び充電台は、充電台の電源コードのみが断線した状態で確認でき、断線部には溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か判定することはできなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/12)
A201400751  2014-2628  2015/02/02  (事故発生地) 神奈川県	延長コード   松下電工(株)(現 パナソニック(株))  WH2653	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、○当該製品の可動式電源プラグの片側に焼損が認められた。○電源プラグの栓刃はやや変形していた。○電源プラグ内のコードカシメ部に異常は認められなかった。○接続していた本棚のサービスコンセント表面が焦げており、刃受金具には栓刃の厚みを超える拡がりが見られた。●当該製品の可動式電源プラグが異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400754  2014-2630  2014/12/03  (事故発生地) 静岡県	コンセント   パナソニック電工(株)( 現 パナソニック(株))  WN1302	当該製品に複数の電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201400589と同一事故)	調査の結果、○当該製品は、事故当時に照明器具、電話機及び無線ルータを接続して使用していた。○当該製品は、電源プラグ差込口の片側(接地側)のみが焼損しており、電線(屋内配線)を保持する錠ばねに溶融痕が認められた。○当該製品に接続された電線の表面は荒れて痩せ細っており、電線と錠ばねは溶着していた。○端子板と電線の間には、異物の付着が認められた。●当該製品の端子板と電線間で接触不良となり、錠ばねに通電されて異常発熱したものと推定されるが、施工状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/13)
A201400756  2014-2631  2015/01/29  (事故発生地) 静岡県	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)   パナソニック(株)  EZ9L45	車両内に当該製品を電動工具に装着して置いていたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の8本のセルのうち2本の外装缶に、外部短絡による溶融痕が認められ、内部の電極体は著しく焼損していた。○当該製品及び電動工具の接続端子部に異物等の付着は認められなかった。○電動工具に同等品を装着したところ、正常に動作した。○当該製品の収納ケース内に金属粉等の導電性異物が確認された。●当該製品内部の2本のセルに外部短絡による溶融痕が認められたことから、導電性異物が侵入したためセルが外部短絡し、過電流が流れてセル内部が異常発熱し出火に至ったものと推定されるが、導電性異物の侵入した経緯が特定できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/13)
A201400761  2014-2666  2015/01/02  (事故発生地) 栃木県	電子レンジ   パナソニック(株)  NE-S390F	当該製品を使用後、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/16)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400799  2014-2777  2015/02/16  (事故発生地) 香川県	電気ストーブ（オイルヒーター）   ユー・ティー・シー・ジャパン（株）（デロンギ・ジャパン（株）が事業承継）  471015G	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。          (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の外郭は著しく焼損し、熱によるラジエーターのフィンの膨張により、上部に膨らみが認められた。○製品内部の焼損は著しく、運転スイッチ、サーモスタット等の部品は確認できなかった。○確認できた電源コード、内部配線、ヒーターエレメント等の電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源プラグが接続されていたテーブルタップは、電源コードが断線し、溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かの特定には至らなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/03)
A201400802  2014-2772  2015/02/25  (事故発生地) 徳島県	電動工具（丸のこ）   リョービ（株）（（株）シンショーブランド）  SC-355（株式会社シンショーブランド）	当該製品を使用中、異臭がしたためスイッチを切り、しばらくして確認すると、当該製品の電源コードを焼損する火災が発生していた。          (火災)	調査の結果、当該製品の電源コードから出火したものと推定されるが、電源コードの焼損が著しく、一部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/04)
A201400810  2014-2797  2015/01/21  (事故発生地) 秋田県	電気蓄熱式湯たんぽ   大河商事（株）  ET-04	当該製品を蓄熱中、当該製品が破裂し、お湯が漏れ、足を火傷した。          (重傷)	調査の結果、当該製品は、内容液の温度制御に不具合があったため、内容液が過熱されて内圧が上昇し、袋が破裂して内容液が漏れ、火傷に至ったものと考えられるが、電気部品が廃棄されていたため詳細調査が実施できず、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/05)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400831  2014-2853  2015/03/05  (事故発生地) 愛知県	温水洗浄便座   アイシン精機(株) (株) I N A X (現 (株) L I X I L) ブランド)  CW-J111 (株) I N A X (現 (株) L I X I L) ブランド)	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、中継基板にはんだ付け不良があったため、はんだ割れによる異常発熱により、周囲の基板が炭化して銅箔パターン間でトラッキング現象が生じ、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/12)
A201400838  2014-2857  2015/02/28  (事故発生地) 滋賀県	液晶テレビ   ソニーイーエムシーエス(株)  K D L - 2 6 J 5	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	調査の結果、○当該製品は本体部分が著しく焼損しており、筐体等の金属部と背面側に取り付けられた基板(インバーター基板、電源基板、信号処理基板)は残存していたが、電気部品の一部は焼失していた。○残存する基板、部品及び内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○電源コードの一部が確認され、断線部に溶融痕は認められなかったが、ほとんどの部分が確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/13)
A201400839  2014-2854  2015/02/22  (事故発生地) 岩手県	凍結防止用ヒーター(水道用)   日本電熱(株)  S H - 2 0	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約23年)により、ヒーター被覆が劣化し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な施工状態も不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400844  2014-2895  2015/02/08  (事故発生地) 東京都	電気こたつ   (株)ニトリ  CNS-75DBR	当該製品に手を突いたところ、当該製品の脚部の根元から破断し、転倒、脚を負傷した。	調査の結果、当該製品の脚部に接着不良があったため、天板に手を突いた際に脚部が破損するとともにバランスを崩して、転倒したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/16)
A201400848  2014-2900  2015/02/12  (事故発生地) 岡山県	電気カーペット   シャープ(株)  HJ-2022R	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (A201400851と同一事故)	調査の結果、○当該製品は、残存したカーペット部、発熱線及び感熱線に過熱等の異常は認められなかったが、カーペットの大半が焼失しており、焼失部の発熱線及び感熱線は確認できなかった。○電源コードはプラグ部が確認できなかったが、残存したコードに出火の痕跡は認められなかった。○コントローラー部は、表側からの被熱により焼損していたが、内部の制御基板部に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/16)
A201400851  2014-2901  2015/02/12  (事故発生地) 岡山県	電気ストーブ   ユアサプライムス(株)  YA-D822NF	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201400848と同一事故)	調査の結果、○当該製品は全体的に著しく焼損していた。○電気部品は、ヒーター管のみが残存しており、電源コード、メインスイッチ、内部配線等は確認できなかった。○ヒーター管内部のヒーター線は断線しておらず、抵抗値は正常であった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400852  2014-2902  2015/01/14  (事故発生地) 群馬県	こたつヒーター（堀こたつ用）  森田電工（株）（現（株）ユーイング）  MDK-Q600Cタイプ	当該製品を含む電気製品を延長コードに接続して使用していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、3名が死亡、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○ヒーターに、断線、短絡等の異常は認められなかった。○内部配線及び端子締め付けネジに溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源コード（袋打ちコード）は全長350cm中、本体から約70cmが残存し、残存部に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、中間スイッチ及び電源プラグは確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/17)
A201400854  2014-2897  2015/03/11  (事故発生地) 東京都	電気洗濯機  ハイアールジャパンセールス（株）  JW-Z50A	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、内部短絡を起こして出火に至ったものと推定される。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施している（三洋ハイアール株式会社（平成19年3月解散）が輸入した電気洗濯機も含む）。	(受付:2015/03/17)
A201400859  2014-2918  2015/03/10  (事故発生地) 愛知県	投げ込み式湯沸器  (株) パアグ  P05F06G	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電気収納部に水分の浸入した痕跡が確認されたことから、パイロットランプカバーのひび割れ等によって電気部品収納部に水が浸入し、空だき防止装置の接点が溶着していたものと考えられ、さらに、当該製品のパイロットランプの不点灯を認識した状態で使用継続し、電源スイッチを切らずに浴槽から出して放置していたところ、空だき防止装置が作動せず、ヒーターの異常発熱により出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用後は必ずプラグをコンセントから抜く。」、「本体を浴槽から出した後は可燃物に近づけない。」、「電源スイッチを切って2分以上待ってから本体を浴槽から取り出す。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400860  2014-2914  2014/12/17  (事故発生地) 東京都	電気式床暖房   ミタケ電子工業(株)  FL2-2727	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、薄い樹脂製シートに発熱体を印刷し、導電性の接着剤によって電極を接続し、発熱体に通電することによって床面を暖かくするもので、接着剤によって接続された電極部が下地の凹凸の影響を受けやすく、平滑でない場所において使用されたことにより、電極部の接着が剥がれて接触不良となり、異常発熱したために床面からの発煙と焦げに至ったものと考えられる。なお、敷設時の取扱注意や、施工指導が徹底されていなかったこと、在庫品が再利用されている可能性があることも事故発生に影響しているものと考えられる。	ミタケ電子工業株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成22年10月25日より、同社のホームページにおいて、当該製品の電極部の接着不良や当該製品の取扱いの仕方(施工不良等)によって発煙等の不具合が発生する旨掲載し、広く使用者に対して無償点検を行う旨注意喚起しています。	(受付:2015/03/19)
A201400861  2014-2919  2015/02/25  (事故発生地) 東京都	電気炊飯器   象印マホービン(株)  NP-HD18	飲食店で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、樹脂部はほぼ溶融・焼失しており、残存していたのはほぼ金属部であった。○IH基板、電源基板、表示基板はほぼ焼失しており確認できなかった。○電源コード及びコードリールセットは焼損していたが、出火した痕跡は認められなかった。○残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかった。○IH基板に直付けされたリード線端子部に溶融金属の付着があったが、付着物内部のリード線の状態は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/19)
A201400863  2014-2915  2015/02/10  (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン   パナソニック(株)  CF-S10CYADR	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/03/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400864  2014-2916  2015/03/09  (事故発生地) 大阪府	エアコン   ダイキン工業(株)  F Z 2 8 5 X - C	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の焼損状況から、端子盤近傍から出火したものと考えられるが、使用状況等が不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/20)
A201400865  2014-2917  2015/03/11  (事故発生地) 三重県	電気冷蔵庫   (株)東芝(現 東芝ライフスタイル(株))  G R - 2 5 1 A S	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約34年)によって、コンプレッサー用始動リレーの樹脂ケースが絶縁劣化して端子間でトラッキング現象が生じ、焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/20)
A201400866  2014-2920  2015/03/12  (事故発生地) 広島県	電気式浴室換気乾燥暖房機   T O T O (株)  T Y K 8 1 0	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○浴室天井に設置された当該製品は、全体的に焼損し、浴室側より天井側に著しい焼損が認められた。○本体天井側の電源端子台は焼失し、端子金具等の部品は確認できなかった。○ヒーター、ファンモーター、基板などのその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/20)







経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500013  2015-0065  2015/03/23  (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ   三洋電機(株)  EMO-CH8	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があったため、その後の使用によって接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内の冷却用ファンが焼損したものと推定される。	三洋電機株式会社では、平成20年6月20日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年6月21日に新聞社告を掲載し、対象製品について、注意喚起及び無償改修(電源コードの交換及び難燃性を向上させた冷却用ファンへの交換)を実施している。また、同社では、複数回の新聞社告の掲載、ダイレクトメールの発送、当該リコール情報を掲載したチラシを作成し販売店等を通じ消費者に配布、生活情報誌等に広告の掲載等行っている。	(受付:2015/04/06)
A201500019  2015-0073  2015/03/23  (事故発生地) 福岡県	電気毛布   日本電熱(株)((株)東芝(現 東芝ホームテクノ(株))ブランド)  CB-5200((株)東芝(現 東芝ホームテクノ(株))ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が脚に火傷を負った。	調査の結果、○当該製品は中央部の大部分が焼失し、焼失箇所のヒーター線の状況が確認できなかった。○残ったヒーター線の断線部に溶融痕は認められなかった。○断線部以外のヒーター線にループが生じている箇所があり、接触部はわずかに変色していたが、発熱の痕跡は認められなかった。○コントローラーの温度調節器及び過昇防止器は正常に動作した。●当該製品のヒーター線が重なったことで被覆が溶融し、短絡・断線した際の火花が毛布に着火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/07)
A201500021  2015-0066  2015/01/28  (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫   シャープ(株)  SJ-WD38C-H	当該製品の扉を開けたところ、扉が外れ、腰を負傷した。	調査の結果、当該製品の扉を閉める際に、冷蔵庫と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で扉を開閉することにより、ドアカム(ドアの開閉を補助する部品)とヒンジ(ドアを保持する部品)が干渉して衝撃が加わり、この状態のまま扉の開閉を繰り返したため、ドアカムの一部が破損して扉が外れたものと推定される。	シャープ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成22年1月26日にホームページに情報を掲載し、当該製品を含む対象製品について、無償点検・部品(ドアカム及びヒンジ)交換を実施している。	(受付:2015/04/07)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500038  2015-0115  2015/03/30  (事故発生地) 香川県	介護ベッド   パラマウントベッド(株)  KQ-9631	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。(A201500040と同一事故)	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、骨組み等の金属部品やモーター、基板等の電気部品の一部のみ残存していた。○電源基板及び制御基板は焼損が著しく、基板上の部品は脱落し、コンデンサー等の一部しか確認できなかった。○電源コードは断線し、一部しか確認できなかった。○モーターは3か所に取り付けられていたが、出火痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/14)
A201500051  2015-0159  2015/03/11  (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ(カーボンヒーター)   燦坤日本電器(株)  TSK-5328CT	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の強弱切替スイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	同社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年8月7日、平成20年4月21日及び平成23年2月10日にウェブサイトへ情報掲載し、また、平成23年2月、平成24年2月及び平成25年3月に新聞社告を掲載し、平成26年1月にインターネット広告を行い、さらに、販売店においてポスター掲示、ダイレクトメールの送付により呼び掛けを行い、対象製品について製品回収・返金を実施している。	(受付:2015/04/20)
A201500057  2015-0161  2015/04/10  (事故発生地) 福島県	照明器具(センサー付)   新潟精機(株)、(株)カインズブランド)  SLH-75T(株)カインズブランド)	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のセンサー部の焼損が著しく、センサー部内から出火したものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品もあることから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/21)





経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500088  2015-0228  2015/04/22  (事故発生地) 東京都	配線器具（コンセント、 タイマー付）  (株) ヤザワコーポレーシ ョン  SHT151WH	店舗で当該製品を電気製品に接続して 使用中、当該製品及び周辺を焼損する火 災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、保 冷温庫（事業者不明）の電源プラグ、当該製品 全体及び壁コンセントが焼損していた。○当該 製品の差込口の刃受けは片極に焼失が認められ た。○差込口に差していた保冷温庫の電源プラ グ片極の栓刃に溶融痕が認められた。○保冷温 庫の電源ケーブルと電源プラグとの接続箇所 に球状の溶融痕が認められた。○壁コンセントに 差していた当該製品の電源プラグ及びタイマー 機能部に異常は認められなかった。●当該製品 の差し込み口と保冷温庫の電源プラグとの間の 接触不良、あるいは保冷温庫の電源プラグ内部 での素線と栓刃の接続不良により、異常発熱し て焼損したものと推定されるが、焼損が著しい ことから、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2015/05/07)
A201500090  2015-0224  2014/11/22  (事故発生地) 大阪府	ウォーターサーバー  (株) 滋賀ポトリング  CH-3130	幼児（1歳）が当該製品の温水レバー を操作したところ、温水コックの部品が 外れ、お湯が出て火傷を負った。	保護者が目を離れた際に、当該製品の温水コ ックレバーを通常操作範囲外である上方向へ幼 児が操作したことで、キャップが外れお湯が噴 きだし、幼児の身体にかかったものと推定され る。なお、取扱説明書には「温水は高温のた め、火傷に十分注意する。」「チャイルドロッ クをしても子どもが温水コック、レバーに触ら ないように注意する。」旨、警告表示されてい る。	輸入事業者である株式会社滋賀ポトリン グは、通常操作範囲以外の操作によりキャ ップが外れる可能性があることから、再発 防止策として、2015年（平成27年） 4月15日から、通常操作以外の操作を行 ってもキャップが外れない構造の対策品に 切り替えを行っている。また、本体や取扱 説明書における火傷注意表示を強調する変 更を行った。	(受付:2015/05/07)
A201500091  2015-0225  2015/04/15  (事故発生地) 群馬県	コンセント  (株) 新光製作所（東芝ラ イテック（株）ブランド）  DG2122（東芝ライテ ック（株）ブランド）	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（約30年）により速 結端子部と屋内配線の芯線との接続部で接触抵 抗が増加したため、内部の錠ばねに通電され、 錠ばねと芯線との接触部においてスパークが発 生し、周囲の樹脂が焼損した可能性があるが、 送り配線側のコンセントの使用状況が不明で あるため、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2015/05/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500092  2015-0226  2015/04/20  (事故発生地) 埼玉県	空気清浄機   ダイキン工業(株)  MCZ659-W	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の除湿エレメント(空気中の水分を吸着させる部品)に付着した空気中の異物が除湿用のヒーターで過熱されて発熱し、その熱の影響で加湿エレメントから出火に至ったものと考えられる。	同社は、当該製品を含む対象機種について、2012年2月3日にプレスリリース及びウェブサイトにて情報を掲載し、同年2月4日に新聞社告を掲載し(販売ルートへのダイレクトメールの送付、販売店リストによる架電連絡、リコール情報集約のチラシ作成および配布)、2015年10月13日からは処置内容を無償製品交換から変更し、対象製品の引き取りを実施している。	(受付:2015/05/08)
A201500093  2015-0227  2015/04/23  (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン   パナソニック(株)  CF-S10CYBDR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページにて情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページにて情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/05/08)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500108  2015-0290  2015/04/25  (事故発生地) 埼玉県	エアコン（室外機）   (株)富士通ゼネラル   A O 2 2 B H A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の圧縮機用運転コンデンサーから出火したものと考えられるが、当該コンデンサーの焼損が著しいため出火原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/15)
A201500109  2015-0291  2015/05/05  (事故発生地) 広島県	ノートパソコン   パナソニック（株）   C F - S 1 0 C W H D S	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、3名が軽傷を負った。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社を行っている。	(受付:2015/05/15)
A201500110  2015-0292  2015/05/07  (事故発生地) 東京都	ノートパソコン   パナソニック（株）   C F - S 1 0 D E M D P	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社を行っている。	(受付:2015/05/15)













経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500186  2015-0608  2015/06/13  (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン  パナソニック(株)  CF-S10EYPDR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/06/19)
A201500187  2015-0609  2015/06/14  (事故発生地) 神奈川県	温水式浴室暖房換気乾燥機  (株)ノーリツ(東京ガス) (株)ブランド  BDV-S3500WK(東京ガス(株)ブランド) 型式NR-A3508U-	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の暖房ファンモーターの配線接続部に塩素を含む異物が浸入したため、端子間でトラッキング現象が発生し出火に至ったものと推定されるが、異物が配線接続部に浸入した原因が不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/06/19)
A201500195  2015-0629  2015/06/11  (事故発生地) 大分県	電気カーペット  松下電工(株)(現パナソニック(株))  DR5311	異音が生じたため確認すると、当該製品のコントローラー部の内部部品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は長期使用(約15年)により、ヒーター温度調節用リレーの接点開閉の繰り返しにより、摩耗粉が接点端子間に堆積し、トラッキング現象を生じてリレーの接点近傍を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/06/23)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500197  2015-0630  2015/05/17  (事故発生地) 東京都	ウォーターサーバー  (株) コスモライフ  CK-04	幼児(1歳)が当該製品に触れていたところ、お湯が出て火傷を負った。	当該製品は、チャイルドロック解除ボタンと本体フロントパネルの摺動部に存在する隙間へと異物が入り込むことによりチャイルドロック解除ボタンが戻りづらくなる構造となっていたために、チャイルドロック機能が正常に機能していない状態で幼児が蛇口レバーを押したことでお湯が出て火傷を負ったものと推定される。	輸入事業者である(株)コスモライフでは、事故の再発防止を図るため、2015年(平成27年)7月から、新規並びに既存顧客宅に対し、乳幼児が容易に冷温水を出すことができないようにするための蛇口及び蛇口レバー全体を覆う構造のチャイルドプロテクターの販売促進を開始している。また、2016年(平成28年)4月30日から、事業者ホームページに当該事故事例及びチャイルドロック機能の不具合発生時における対処方法について掲載し、注意喚起を行うとともに、2016年(平成28年)5月出荷分から、取扱説明書における同内容に関する記載を変更・追加している。	(受付:2015/06/24)
A201500209  2015-0686  2015/06/13  (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 (スマートフォン用)  (株) グリーンハウス  GH-BTS2200	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品はバッテリーセルの内部短絡により、異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/06/30)
A201500217  2015-0718  2015/06/19  (事故発生地) 埼玉県	温水洗浄便座  東陶機器(株)(現 TO TO(株))  TCF4031	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、制御基板上の電源コネクタで、何らかの要因により、接触不良が生じ、異常発熱して焼損に至ったものと推定される。接触不良の要因としては、はんだ付け不良などが推定されるが、出火部の焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。また、使用者が故障を修理せず使用していたことも事故の発生に影響したものと推定される。なお、取扱説明書には「故障かなと思ったら、記載の処置方法を試し、それでも直らないときは取付け店・販売店等に相談する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/02)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500227  2015-0749  2015/06/26  (事故発生地) 秋田県	ノートパソコン   パナソニック（株）  CF-S9JYF1DC	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/07)
A201500229  2015-0750  2015/05/21  (事故発生地) 東京都	延長コード   (株)ヤザワコーポレーション  SN111K	飲食店で当該製品に電気製品を接続して使用していたところ、当該製品及び電気製品の電源プラグ部を焼損する火災が発生した。	当該製品は、電源スイッチ基板の電源コード接続部で接続不良が生じて、異常発熱し出火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/07)
A201500234  2015-0763  2015/06/21  (事故発生地) 鹿児島県	換気扇（床下用）   エス・デイ・ケイ（株）  BL-400（セイホープ ロダクツ（株）ブランド： 型式HB-400EX）	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、内部配線に溶融痕がみられたものの、焼損が著しく、電気部品の一部が確認できないため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500239  2015-0801  2015/06/30  (事故発生地) 千葉県	エアコン   三菱電機(株)  MSZ-GXV28K	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品はファンモーターのコネクター端子付近で異常発熱したことにより、焼損したものと推定されるが、ファンモーターの焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/13)
A201500249  2015-0809  2015/07/04  (事故発生地) 埼玉県	エアコン   シャープ(株)  AC-2202C	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、エアコン洗浄剤等がイオン発生器のコネクター端子に付着したため、端子間でトラッキング現象が生じて、異常発熱し焼損に至ったもので、エアコン洗浄作業の影響による事故と推定される。なお、取扱説明書に、イオン発生器にエアコン洗浄液が掛かることへの注意喚起が記載されていなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ(株)や(一財)日本冷凍空調工業会では、ホームページ上において、「エアコン内部の洗浄は高い専門知識が必要です。もし誤った洗浄剤の選定・使用方法で内部洗浄を行うと、エアコン内部に残った洗浄剤で、樹脂部品の破損・電気部品の絶縁不良などが発生し、最悪の場合は、発煙・発火につながる恐れがある」旨、注意喚起を行っている。	(受付:2015/07/15)
A201500250  2015-0815  2015/07/01  (事故発生地) 東京都	電子レンジ   (株)千石(岩谷産業(株)ブランド)  IM-574(岩谷産業(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられる。	販売事業者である岩谷産業(株)は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について、無償改修(スイッチ部の交換)を実施している。	(受付:2015/07/16)







経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500286  2015-0914  2015/07/26  (事故発生地) 岐阜県	エアコン   (株) コロナ  RH-22E	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/31)
A201500292  2015-0965  2015/07/16  (事故発生地) 東京都	電気掃除機(充電式)   エレクトロラックス・ジャパン(株)  ZB2904X	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のモーター制御用トランジスターが内部短絡し、異常発熱したものと推定されるが、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/08/04)
A201500296  2015-1003  2015/07/25  (事故発生地) 福岡県	エアコン   三洋電機(株)  SAP-ZK40X	飲食店で異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の内部配線とファンモーター基板とのはんだ接続部に接触不良が発生し、異常過熱したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/08/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500297  2015-1004  2015/07/28  (事故発生地) 岡山県	扇風機   三洋電機(株)  EF-6YZ	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約47年)により、モーター用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したため出火に至ったものと推定される。	三洋電機株式会社(現パナソニック株式会社)は、平成19年8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2015/08/07)
A201500301  2015-1017  2015/03/16  (事故発生地) 石川県	電気ストーブ(カーボンヒーター)   燦坤日本電器(株)  TSK-5328CT	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の強弱切替スイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	同社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年8月7日、平成20年4月21日及び平成23年2月10日にウェブサイトへ情報掲載し、また、平成23年2月、平成24年2月及び平成25年3月に新聞社告を掲載し、平成26年1月にインターネット広告を行い、さらに、販売店においてポスター掲示、ダイレクトメールの送付により呼び掛けを行い、対象製品について製品回収・返金を実施している。	(受付:2015/08/10)
A201500304  2015-1021  2015/07/22  (事故発生地) 兵庫県	エアコン   三菱重工業(株)  SRK40BKSV-N	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品電装部周辺の焼損が著しく、メイン基板付近より出火したものと推定されるが、メイン基板の一部が確認できないため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/08/10)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500335  2015-1106  2015/08/07  (事故発生地) 岐阜県	リチウム電池内蔵充電器  堀江商事(株)  V I P O W A 6	当該製品を充電したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。    (火災)	当該製品は、自動車のエンジン始動に繰り返し使用したことで、リチウムポリマー電池が過放電となって、内部で急激な化学反応によるガスが発生し、リチウムポリマー電池が膨らんで電極板が変形したため、充電時に電極間で短絡が生じて出火に至ったものと推定されるが、当該製品の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/08/21)
A201500340  2015-1172  2015/08/10  (事故発生地) 奈良県	照明器具  松下電工(株)(現 パナソニック(株))  F C 3 1 7 9 0	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。    (火災)	調査の結果、当該製品は、長期使用(45年)により、安定器の巻線間の絶縁性能が低下し、コイルが短絡して異常発熱し、発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、パナソニック株式会社及び一般社団法人日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2015/08/24)
A201500372  2015-1388  2015/08/20  (事故発生地) 石川県	照明器具  松下電工(株)(現 パナソニック(株))  H D 7 3 3 * E P L (「*」は、7、8、9のいずれか)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。    (火災)	調査の結果、当該製品は、長期使用(約30年)により、40W安定器の巻線間の絶縁性能が低下し、コイルが短絡して異常発熱し、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、パナソニック株式会社及び一般社団法人日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2015/09/07)















経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500561  2015-2037  2015/11/20  (事故発生地) 東京都	電気掃除機   ボッシュ(株)  PAS12-27F	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、吸引モーターの巻線に、絶縁被膜の傷やピンホールなどの不具合があったため、使用中のモーター発熱の繰り返しによって、当該部分で絶縁劣化によるレイヤショート(巻線の層間短絡)が生じ、巻線が異常発熱して焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/12/09)
A201500565  2015-2058  2015/12/03  (事故発生地) 福井県	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)   (株)フジマック  CHL-801	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ヒーター用内部配線のカシメ不良により、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	事業者では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年3月16日、新聞社告を行うとともに、商社・問屋・販売店へのチラシの配布、ウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について製品回収及び返金を実施している。	(受付:2015/12/11)
A201500577  2015-2108  2015/12/05  (事故発生地) 埼玉県	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)   TOTO(株)  EUF100SV	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、輸入事業者の系列業者が、修理作業の際、内部配線を途中で切断し、手でねじって接続(手より接続)したため、接触不良により異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/12/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500592  2015-2149  2015/12/09  (事故発生地) 東京都	ノートパソコン   パナソニック（株）  CF-N10CYADR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック（株）は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/12/21)
A201500610  2015-2176  2015/11/29  (事故発生地) 愛知県	マルチタップ   大和電器（株）  T4205	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の栓刃カシメ接続部に接触不良が生じ、異常発熱により焼損に至ったものと推定されるが、栓刃部にも熱変色が認められることから、壁コンセントとの接触不良等による発熱が影響した可能性も考えられ、壁コンセントが確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/12/25)
A201500614  2015-2178  2015/11/28  (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫   シャープ（株）  SJ-WA35C	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと推定される。	シャープ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日にホームページに情報を掲載するとともに新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品について、無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2015/12/25)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500640  2015-2245  2015/12/26  (事故発生地) 福岡県	リチウム電池内蔵充電器 (スマートフォン用)  (株)トップランド(株) セブン-イレブン・ジャ パンブランド)  LA-2600K(株) セブン-イレブン・ジャ パンブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて出火したものと推定される。	(株)トップランド及び(株)セブン-イレブン・ジャパンは、当該製品を含む対象製品について、平成26年7月8日からホームページに情報掲載を行うとともに、同日に新聞社告を掲載し、製品回収・返金を実施している。さらに、(株)セブン-イレブン・ジャパンでは、店舗での店頭告知を行い、製品回収・返金を行っていることを周知している。	(受付:2016/01/07)
A201500643  2015-2247  2016/01/01  (事故発生地) 大阪府	延長コード  コーナン商事(株)  KJ08-9120	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、スイッチの樹脂製操作部の残留応力が高かったため、操作部の支点がスイッチ操作による繰り返しの荷重で疲労破壊し、操作部が接点を正常に押さえられなくなり、接触不良が生じて接点が異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	輸入事業者であるコーナン商事(株)では、当該製品を含む対象機種について、電気用品安全法で定める安全性に係る義務を果たしていないことが判明したため、2014年5月20日から製品の回収を行っている。	(受付:2016/01/08)
A201500645  2015-2249  2015/09/30  (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器  (株)丸辰  29155	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品内部の詳細な確認ができなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/01/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500650  2015-2274  2016/01/03  (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機   三洋ハイアール(株)(現 ハイアールジャパンセ ールス(株))  HSW-50S3	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のモーター用コンデン サーの製造工程において、異物が混入していた ため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、内部 短絡を起して出火に至ったものと推定される 。	ハイアールジャパンセールス株式会社で は、事故の再発防止を図るため、当該製品 を含む対象機種について、平成22年11 月12日から無償点検を実施し、必要に応 じて部品の無償交換を実施している(三洋 ハイアール株式会社(平成19年3月解散 )が輸入した電気洗濯機も含む)。	(受付:2016/01/12)
A201500699  2015-2380  2016/01/13  (事故発生地) 大阪府	エアコン(室外機)   ダイキン工業(株)  AR2205X	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。	事故原因は、当該製品のプリント基板のダイ オードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が 少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差 により、はんだ接続部に繰り返し応力が掛かり 、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至っ たものと考えられる。	同社は、当該製品を含む対象製品につい て、事故の再発防止を図るため、2004 年10月18日にウェブサイト情報を掲 載し、翌10月19日に新聞社告を行うと ともに、継続的に新聞折込チラシやダイレ クトメールの送付を行い、無償点検・改修 を実施している。	(受付:2016/01/26)
A201500706  2015-2382  2016/01/18  (事故発生地) 群馬県	ノートパソコン   富士通(株)  FMVNP5YE	事務所で当該製品を使用中、当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のバッテリーセルの封 口部に製造上の不具合によって生じた導電性異 物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の 絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を 起して過熱し、焼損に至ったものと推定され る。	同社は、当該製品を含む対象製品につい て、対象製品のバッテリーパックの製造上 の不具合により、バッテリーセルが異常発 熱し、出火に至った可能性が高いことから 、事故の再発防止を図るため、2015年 8月27日にウェブサイトへ情報掲載を行 い、対象製品について無償で製品交換を実 施している。	(受付:2016/01/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500723  2015-2441  2016/02/01  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（インターホン用）  アイホン（株）  PS-24N	当該製品に接続されたモニターが焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、長期使用（約27年）により、電圧制御用の電解コンデンサーが経年劣化し過電流が生じて発熱し、出火に至ったものと考えられる。	アイホン（株）では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成20年6月10日にホームページに情報を掲載し、無償で点検と交換を実施している。	(受付:2016/02/03)
A201500728  2015-2464  2016/01/28  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（オイルヒーター）  日本フィリップス（株）（現（株）フィリップスエレクトロニクスジャパン）  HD3478	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、生産初期段階での作業不良品が混入していたため、火災に至ったものと考えられる。	日本フィリップス（株）（現（株）フィリップスエレクトロニクスジャパン）では、平成13年10月16日に社告及び同社ホームページに掲載し、当該製品を含む対象製品について無償点検・修理を実施している。	(受付:2016/02/04)
A201500749  2015-2487  2016/01/29  (事故発生地) 愛知県	電気温風機（セラミックファンヒーター）  （株）千石（小泉成器（株）ブランド）  KCH-1233（小泉成器（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、製造上の不具合により、ヒーター接続部が異常発熱し、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である小泉成器（株）は、当該製品を含む対象製品について、事故の再発防止を図るため、平成28年1月20日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、店頭告知を行い、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2016/02/09)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500086  2015-0216  2015/03/05  (事故発生地) 愛知県	水筒（ステンレス製）   (株)ニトリ   500ml ブラック	当該製品からお湯がこぼれ、乳児が足に火傷を負った。	調査の結果、当該製品は、瓶と飲み口のネジ部の掛かり代が不足していたため、倒れた際に飲み口が外れ、大量のお湯が溢れて近くにいた乳児が火傷を負ったものと推定される。	再発防止として、2015年6月17日より、工場での品質管理の強化を行っている。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/01)
A201500834  2015-2730  2016/01/30  (事故発生地) 東京都	マグカップ   凸版印刷(株)、(株)ローソブランド   なし	当該製品にお湯を入れたところ、当該製品の底部が抜けて落下し、足を負傷した。	当該製品は、元来の比較的高い熱膨張率に加えて、1回以上の再焼成による焼け締まりが生じて陶器素地が脆くなり、熱湯を注いだ際の熱膨張による応力に耐えきれなくなって底部が破断したものと推定される。	凸版印刷(株)、(株)ローソブランドでは、平成25年12月2日より当該製品の回収を実施している。	(受付:2016/03/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400600  2014-2140  2014/12/07  (事故発生地) 静岡県	屋外式（RF式）ガスふろがま（都市ガス用）   (株)ノーリツ  GSY-131D	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、浴槽の排水栓の閉め方が不完全で水が徐々に抜け、空焚きとなった際に空焚き防止装置が機能せず、燃焼が継続して過熱し、火災に至ったものと考えられるが、空焚き防止装置が機能しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/22)
A201400701  2014-2503  2015/01/18  (事故発生地) 大分県	石油給湯機   (株)コロナ  UIB-3020CX7(A)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のプリント基板の焼損が著しく、基板上の一部の部品が確認できないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/29)
A201400712  2014-2507  2015/01/11  (事故発生地) 神奈川県	カセットこんろ   東邦金属工業(株)  CY-6	当該製品に装着したカセットボンベが破裂する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損し、1名が負傷した。	当該製品は、点火中の石油ストーブの天板上で使用したため、石油ストーブの輻射熱により過熱され事故に至ったものと考えられるが、当該製品を確認できず、詳細な使用状況が不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/30)







経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500023  2015-0063  2015/03/29  (事故発生地) 長野県	石油温風暖房機（開放式）   (株) コロナ   FH-E322BY	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品は焼損が著しく、安全装置の作動状況や給油タンクからの燃料漏れの有無が特定できず、出火に至るメカニズムが不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/07)
A201500025  2015-0064  2015/03/31  (事故発生地) 秋田県	石油ストーブ（密閉式、 床暖房機能付）   サンポット（株）   UFH-646UKF	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の定油面器付近から漏れ出した灯油に引火し出火したものと推定されるが、定油面器、電磁ポンプ等の焼損が著しく灯油が漏れ出した原因が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/07)
A201500046  2015-0136  2015/04/07  (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式、 床暖房機能付）   サンポット（株）   UFH-645UKF	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の定油面器から燃焼用送風機を経由して漏れ出した灯油に引火して出火したものと推定される。灯油漏れは、定油面器のフィルターを通過した異物が流入弁部に噛み込む等により過剰に灯油が流入して起きた可能性もあるが、流入弁部に異物の付着はなく灯油が漏れ出した原因が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/16)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500127  2015-0418  2015/05/03  (事故発生地) 長野県	石油ふろがま   (株)長府製作所  J P S	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品は、空だき又は経年劣化による燃料配管系統からの燃料漏れ等により事故に至った可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しいため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/21)
A201500130  2015-0419  2015/05/10  (事故発生地) 東京都	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)   (株)ガスター(東京ガス) (株)ブランド  HOL-1670AQ(東京ガス(株)ブランド) 型式KG-A816RFW	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の湯量サーボモーターのモーターブラシが整流子との接触による摩耗で破断したために、2本のモーターブラシが一つの整流子に同時に接触する状態が生じて短絡電流が流れたが、保護装置が無かったため、湯量サーボモーターの駆動用ICが焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/22)
A201500179  2015-0593  2015/05/05  (事故発生地) 千葉県	ガストーチ   コールマンジャパン(株)  170-8075	当該製品をガスボンベに接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。(A201500178と同一事故)	当該製品の器具栓つまみに接続されている部品のOリングにグリスが塗布されていなかったために摺動抵抗が増してOリングが変形し、生じた隙間からガスが漏れて使用者が点火ボタンを押した際に、漏れたガスに引火して事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/06/16)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500216  2015-0716  2015/06/27  (事故発生地) 神奈川県	屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（都市ガス用）    (株)ノーリツ   GT-2010SAR	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ガス配管が内部の水漏れにより腐食し、ガス漏れが生じて滞留したガスに点火時の火花が引火し、火災に至ったものと考えられるが、水漏れ箇所が不明であり、水漏れの原因の特定には至らなかった。なお、使用者がガス漏れを知らずながら継続使用したことも事故発生に影響したものと考えられる。	再発防止措置として、株式会社ノーリツは、ホームページに経年劣化による水漏れ、内部の腐食によりガス漏れの恐れがあるとして、有償点検実施の注意喚起を掲載している。また、種々のアフターサービス時にガス経路及び水経路の点検を実施する。	(受付:2015/07/02)
A201500245  2015-0799  2015/07/03  (事故発生地) 大阪府	屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（都市ガス用）    リンナイ（株）   RUF-1616SAW	当該製品で湯張り後、浴槽に入ったところ、浴槽内に転倒、火傷を負い、数日後、病院で死亡した。	当該製品のふろサーミスタの中継コネクタ部の高電位側カシメ部で、ニッケルより線が腐食して断線・減肉し、カシメ部の電気抵抗値が増加してふろ温度を低く誤検知し、設定温度以上になっても加熱を継続したため、風呂の湯温が高くなったと推定されるが、腐食部より検出された硝酸塩の発生源は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/13)
A201500255  2015-0814  2015/07/06  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用）    パロマ工業（株）（現（株）パロマ）   IC-E600GP-R	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	使用者が当該製品を使用した時に、周辺の可燃物に着火し、火災に至ったものと推定されるが、当該製品の焼損が著しく、使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500261  2015-0847  2015/02/04  (事故発生地) 愛知県	石油ストーブ（開放式）   (株) コロナ  SX-D27WYA	当該製品の給油タンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品に異常燃焼の痕跡はなく、使用者が給油タンクを抜いて給油を行い、給油口フタが完全にロックされていない状態であったため、当該製品に給油タンクを戻そうとした際に、給油口フタが開いて、燃焼筒の高温部に灯油がこぼれ、こぼれた灯油が発火したものと推定される。なお、取扱説明書や本体表示には、「給油口は『カチッ』と音がするまで強く押す」旨表記されている。	製造事業者であるコロナ株式会社では、平成28年1月25日、平成20年9月17日に新聞社告及びホームページにおいて、使用時の注意喚起・啓発を実施するとともに、対象製品について、無償点検・修理を実施している。	(受付:2015/07/21)
A201500277  2015-0900  2015/07/18  (事故発生地) 大阪府	屋外式ガス給湯暖房機（都市ガス用）   リンナイ（株）  RUFH-V2403AT 2-1（A）	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は水量サーボのギア部に塗布したグリスが多く、油分がモーター内部に浸入し、摩耗粉と混ざって整流子間に溜まったため、整流子間で短絡が生じ、制御基板のモーター駆動用ICに過電流が流れ、発煙・焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/27)
A201500284  2015-0912  2015/07/17  (事故発生地) 群馬県	ガス衣類乾燥機（都市ガス用）   松下電器産業（株）（現パナソニック（株））（東京ガス（株）ブランド）  MA-040B（東京ガス株式会社ブランド）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（約23年）により機器内部にホコリが多量に堆積し給気不足から点火不良状態であったところに、点火操作を繰り返し行ったため、点火時に未燃ガスに引火するとともに火炎が下方に下がり、堆積したホコリに着火して出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/30)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500423  2015-1563  2015/09/16  (事故発生地) 神奈川県	石油ふろがま  (株)長府製作所  CK-11S	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクタの戻し忘れによる空だき事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクタが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施。他の対象機種と一部構造等異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空だき防止回路が不安定な際、空だき防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2015/10/06)
A201500424  2015-1564  2015/09/29  (事故発生地) 千葉県	石油給湯機付ふろがま  (株)ノーリツ  OTQ-315YS	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は制御弁セットの一部に異常品が混入して組み立てられたため、当該部位から油が漏れ出し、底部の排気集合筒近傍に溜まり、排気熱によって異常燃焼したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/10/06)













経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600008  2016-0046  2016/03/09  (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（開放式）  (株)千石(株)グリー ンウッドブランド  GKP-S241N(株 )グリーンウッドブランド )	当該製品の給油タンクを引き抜いたと ころ、当該製品を焼損する火災が発生し ました。          (火災)	給油後に、当該製品のカートリッジタンクの 蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、当該 製品にカートリッジタンクを戻した際に、蓋（ 口金キャップ）が外れて灯油が漏れ、漏れた灯 油をふき取らずに使用したため、火災に至った ものと考えられるが、蓋が閉まったと誤認しや すい構造であったことも事故発生に影響したと 考えられる。	(株)千石は、当該製品を含む対象機種 について、平成22年9月1日に新聞社告 を掲載し、また、ホームページへの情報掲 載により、注意喚起を行うとともに、蓋の 部品を変更したカートリッジタンクとの無 償交換を実施している。	(受付:2016/04/04)







経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500049  2015-0164  2015/03/20  (事故発生地) 東京都	ベッドフレーム   イケア・ジャパン(株)  TROMSO 22246 902599 81	当該製品を組み立てていたところ、当該製品のフレームが倒れ、腹部を負傷した。	○同等品の固定用ボルトを指で仮締めしたところ支柱から突き出しているボルトの頭部分が短くボルトをつまんでネジ穴に挿し込めなかった○同等品の固定用ボルトの長さを測定したら設計上の寸法公差を考慮した最小値が50.8mmであるのに対し同等品には50.5mmのものがあった○同等品の支柱から突き出しているボルトの頭部分の長さは設計上の最小値が5.8mmであるのに対し5.5mmであった○当該品は廃棄されフレームと横さんの連結部や固定用ボルトの寸法は確認できなかった●使用者が当該品の支柱に固定用ボルトを挿し込んだ際支柱から突き出しているボルトの頭部分が短く使用者がボルトの頭部分をつまんでネジ穴にボルト先端を挿し込めなかった又はボルト先端のネジ山がわずかしかネジ穴に入らずボルトが抜けてフレームが倒れ事故に至った可能性が考えられるが当該製品が確認できず組立て時の詳細が不明のため製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/20)
A201500192  2015-0633  2015/06/07  (事故発生地) 埼玉県	タンス   松下電工(株)(現 パナソニック(株))  KRA1021K1CD	当該製品の引出しを引き出したところ、落下し、左足指を負傷した。	調査の結果、当該製品は、引出しのレール機構部に使用されている樹脂製レールストッパーが脆化しやすい材料であったことから、使用時の繰り返しの衝撃により、ストッパーが破損して引出しが脱落し、左足指を負傷したものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成27年8月20日より、ホームページに情報を掲載し、当該製品を含む対象製品について、ストッパー部品の点検と部品交換を実施している。	(受付:2015/06/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500206  2015-0685  2015/05/10  (事故発生地) 神奈川県	椅子    (株)千趣会   12B280FDBHCH R-P	当該製品を使用中、背もたれ部が破損し、転倒、腰を負傷した。	当該製品は、製造時に内部に気泡が生じたため、気泡を起点に使用時の荷重によって延性破壊を起こし、破断に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/06/29)
A201500438  2015-1609  2015/10/01  (事故発生地) 愛知県	折りたたみ椅子(踏み台兼用)    (株)ニトリ   4155-2D WH	店舗で展示されていた当該製品を使用したところ、当該製品の隙間に手指を挟み、負傷した。	当該製品は、前脚パイプ(背もたれ一体)の背もたれ近くに後脚パイプとの支点部があり、完全に開かないと支点部に隙間が生じる構造であったため、使用者が当該製品を完全に開かずに背もたれ近くを握って座った際、指が挟まれたものと推定される。なお、本体座面の両側面及び裏面の注意表示には、「指や手をはさむ恐れがあるため、可動部に指や手を置いて開閉動作をしない。」旨、記載されている。	再発防止措置として、平成27年10月8日販売分から、隙間が生じる部分の近くに注意シールを追加し、平成27年10月9日より、販売店の展示売り場に注意喚起の表示を掲載している。	(受付:2015/10/14)
A201500455  2015-1663  2015/09/14  (事故発生地) 神奈川県	介護ベッド用手すり    フランスベッド(株)   SR-723	病院で使用者(70歳代)が当該製品の隙間に首が挟まった状態で発見され、死亡が確認された。	当該製品は支柱間のすき間が約190mmあり、頭部や頸部がはまり込む可能性のある構造となっていたため、使用者の身体が下がってベッドの外に落ちた際、当該製品のすき間に頸部が引っ掛かって窒息したものと推定される。	製造事業者であるフランスベッド(株)では、再発防止として、病院に安全カバー又は現行JIS適合製品の採用を提案し、また、水平展開として、他の病院・施設に対しても平成20年より実施していた注意喚起と安全グッズの紹介を改めて行うこととした。	(受付:2015/10/23)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201500853  2015-2786  2014/01/08  (事故発生地) 熊本県	折りたたみ椅子   アイリスチトセ(株)   SS-A227N	施設で当該製品に座っていたところ、 当該製品の座面が破損し、転倒、負傷し た。          (重傷)	座面と後脚パイプを固定しているアルミ製固 定金具が製造工程において、一部に強度の低い 材料が混入したため、強度不足が生じ、変形・ 破断し、事故に至ったものと考えられる。	アイリスチトセ(株)は、平成21年 12月21日より、対象ロット製品につい て、回収・代替品へ交換を実施している。	(受付:2016/03/15)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400392  2014-1479  2014/09/09  (事故発生地) 東京都	自転車   トレック・ジャパン(株)  WAHOO	当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒し、負傷した。	当該製品前輪のクイックリリースが正しく固定されておらず、走行中にクイックリリースが弛み、カムレバーがブレーキ用ディスクローターに食い込み、前ホーク爪部が破損して前輪がホーク爪部から外れ、事故に至ったものと推定される。これらの原因としては、①クイックリリースが弛んだ際、カムレバーがディスクローターと接触する構造であったこと、また、ディスクローターがカムレバーを巻き込みやすい形状であったこと、②使用者がカムレバーの固定状態を確認していなかったことなどが挙げられる。なお、取扱説明書には、「乗車前に、ホイール固定器具が正しく調整され確実に閉じられているか確認する」旨が記載されている。	輸入事業者であるトレック・ジャパン株式会社では、再発防止として、平成27年4月21日に当該製品のリコールを行い、「ディスクブレーキ」と「レバーが180°以上開く恐れのあるフロントのクイックリリース(クイックリリース)」が搭載されているモデルについて、クイックリリースの無償交換を行っている。	(受付:2014/10/01)
A201400555  2014-1980  2014/11/19  (事故発生地) 東京都	自転車   (株) ジャイアント  TCX-SLR 2015年モデル	当該製品で走行中、当該製品の左クランクが外れ、転倒、負傷した。	当該製品は、左クランクに不適合品が使用され、クランク固定ボルトに締付けを行った痕跡は認められるが、締付けトルクが不足していたためにクランク固定ボルトが弛み、事故に至ったものと推定される。	製造事業者である株式会社ジャイアントでは、再発防止として、組立を行う工場と販売時に締付け状況を確認する販売店に対して、締付けトルクの確認を確実に実施するように指示をしたところ。また、左クランクのテーパー検査は全数確認しているが、不適合品が使用された原因は、量産開始時の仕打ち品が混入したものと推測され、作業員に不適合品を確実に処分する教育を徹底したところである。	(受付:2014/12/08)
A201400747  2014-2624  2014/12/16  (事故発生地) 大阪府	折りたたみ自転車   ジック(株)  CHEVY-FDB206N	当該製品で走行中、サドルが脱落し、転倒、負傷した。	当該製品のサドルの組み付け時における固定不良等により、乗車時にサドルの固定ボルトに繰り返しの曲げ応力が加わり、破損に至ったものと推定されるが、ボルトの材質や硬さが不明であり、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/12)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500029  2015-0068  2015/02/21  (事故発生地) 愛知県	折りたたみ自転車   (株) ジャバーナ   IG-4B09189BC	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、足を負傷した。	当該製品は、フレームメインパイプとヒンジ部の溶接部に溶接不良があったため、走行中の荷重によりメインパイプとヒンジ部との溶接部に亀裂が生じ、破断に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/08)
A201500101  2015-0271  2015/05/01  (事故発生地) 兵庫県	電動アシスト自転車   パナソニック サイクルテック(株)   BE-END635G	当該製品からバッテリーを取り外し、充電後に保管していたところ、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーの電池セルのカシメ工程不具合により、電池セル内部から電解液が外部に染み出すことにより電池セル外部で短絡・発熱し、発火に至ったものと推定される。	製造事業者であるパナソニック サイクルテック株式会社では、再発防止措置として、平成27年7月27日にホームページに情報を掲載するとともに、同月28日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。	(受付:2015/05/12)
A201500128  2015-0423  2015/04/30  (事故発生地) 高知県	自転車   ホダカ(株)   MMT-14-001(i Need 700-3-G )	当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒し、負傷した。	調査の結果、当該製品の前ホークとハブを固定するねじが十分に締まっていなかったため、使用の繰り返しでねじが緩み、使用中の段差などの衝撃で前ホークから前輪が外れて事故に至ったものと推定されるが、前輪がたついた状態のまま使用を継続したことも、事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には「乗車前の点検や日常点検時に、各部のねじは緩んでいないか、車輪はしっかり固定されているか、などを点検する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500138  2015-0462  2015/04/17  (事故発生地) 東京都	折りたたみ自転車  (株) アキボウ  LINK C7	当該製品で走行中、当該製品の折り畳み部のボルトが破断し、転倒、両手を負傷した。	当該製品は、フレーム折りたたみ機構のヒンジ部が上下2本のヒンジボルトで固定されているが、下側のヒンジボルト挿入口にボルトの脱落を防止するための機構がなかったこと、ヒンジボルト円筒部とボルト穴との間に微細なすき間があったこと及びヒンジボルトねじ部に塗布されているねじロック剤の強度が不足していたことから、走行中の振動等によりヒンジボルトが緩み、ヒンジ部下側ボルトに応力が集中・折損したため、事故に至ったものと推定される。	輸入事業者である(株)アキボウでは、再発防止措置として、2015年度製品は、ヒンジボルト挿入時に高強度ねじロック剤を使用する事で、破断原因であるヒンジボルト緩みが起こらない構造に変更し、さらに抜け落ち防止ネジを下部ヒンジボルト下面に設置する事で、ヒンジボルトの抜け落ちを防止する二重の安全構造としている。また、2016年度製品からは、上下2本のヒンジボルトを廃し、上下ヒンジ部を貫通する1本シャフトにする事で、緩みや破断が起こらない構造に改良されている。	(受付:2015/05/28)
A201500142  2015-0463  2015/05/19  (事故発生地) 神奈川県	リチウムイオンバッテリー(電動アシスト自転車用)  パナソニック サイクルテック(株)  NKY449B02	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、電池セルのカシメ工程不具合により、電池セル内部から電解液が外部に染み出すことによって電池セル外部で短絡・発熱し、発火に至ったものと推定される。	製造事業者であるパナソニック サイクルテック株式会社では、再発防止措置として、平成27年7月27日にホームページに情報を掲載するとともに、同月28日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。	(受付:2015/05/29)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201500252  2015-0817  2015/05/31  (事故発生地) 東京都	自転車   宮田工業(株)(現 (株) )ミヤタサイクル)  DRW73A4TBZ	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左手首を負傷した。          (重傷)	当該製品は、ハンドルに過大な力が入力された場合、ハンドル錠内のギヤの一部を破断させることで車体を保護する設計であるが、破断して生じたギヤの破片が走行中にハンドルの回転部にかみ込み、ハンドルをロックさせて事故に至ったものと推定され、取扱説明書に、「ギヤが破断した場合は点検・修理を受ける」旨が記載されていないことも事故発生に影響したと考えられる。	輸入事業者である(株)ミヤタサイクルでは、事故防止策として、2010年(平成22年)12月から取扱説明書には「乗車前点検に加え、定期的に販売店での点検を受けるようにしてください。」、「転倒、イタズラ等により内部構造が破損することがあります。」などの項目を追加した。なお、ハンドル錠内のギヤについては、2004年11月から、より安全性を重視したトルクリミッター方式ギヤを採用している。	(受付:2015/07/16)





経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400470  2014-1718  2014/10/15  (事故発生地) 埼玉県	バッテリー（ノートパソコン用）    (株)フラット   901-08628-G 156	当該製品をノートパソコンに接続して使用中、当該製品及びノートパソコンを焼損する火災が発生した。(A201400471と同一事故)	調査の結果、当該製品の電池セルに異常は認められず、制御基板が焼損していたことから、制御基板上的プリントパターン間の短絡、又は、部品の故障による発火の可能性が考えられるが、制御基板の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	株式会社フラットは、平成26年10月16日以降、購入者に連絡を行うとともに同年10月31日にホームページに情報を掲載し、対象製品について製品回収・返金を実施している。	(受付:2014/11/04)
A201400681  2014-2434  2014/09/13  (事故発生地) 福井県	ろうそく（芳香用）    (株)大創産業   ハッピーグラスキャンドル	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○同等品は、ろうの融解する範囲が広い、芯の形状がアーチ状になる等、液面燃焼に至る条件が備わっていたものの、確認試験においては、液面燃焼の発生は認められなかった。○事故発生時の、当該製品の状態は不明であった。●当該製品は、液面燃焼に至る条件が備わっていたことから、使用中に液面燃焼が発生して炎が周辺の可燃物に着火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/20)
A201400764  2014-2667  2015/01/29  (事故発生地) 富山県	バッテリー（リチウムイオン）    モッサ（株）   26650	当該製品を充電後、懐中電灯に装着してロッカーに保管していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は保管中の懐中電灯内部で破裂したものと推定されるが、バッテリーの焼損が著しく、懐中電灯の部品の一部が確認できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500010  2015-0049  2015/02/16  (事故発生地) 大阪府	カイロ（使い捨て式）   アイリスオーヤマ（株）  AK-30R	当該製品を使用していたところ、腹部に低温火傷を負った。	調査の結果、○被害者は、使い捨てカイロをズボンのポケットの中に入れて、同じ箇所に長時間接触させて使用していたところ、腹部に低温火傷を負った。○当該製品は、被害者が既に廃棄済みであることから確認できなかった。○同等品による温度特性データによると、最高温度の範囲は51.1～59.5℃であり、事業者の設計値（68℃）以下であった。●当該製品の同型未使用品を用いて、温度特性試験を実施したところ、異常発熱などの異常は認められなかったが、当該製品が廃棄されて確認できないこと、詳細な使用状況が不明のため、製品に起因するか否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/02)
A201500047  2015-0138  2015/04/08  (事故発生地) 青森県	鉛蓄電池（太陽光発電システム用）   丸喜（株）齋藤組  FM/BB12200T	事務所で当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、設置後にメンテナンスがされずに耐用充放電サイクルを超える使用がされたため、極板が腐食、変形し、セル内の絶縁距離が狭まりスパークが発生し、安全弁から放出された水素ガスに引火し出火したものと推定される。	丸喜（株）齋藤組では、当該製品の輸入を現在中止しており、既に販売した製品については、隔月毎にバッテリーテスターにて内部抵抗、電圧を測定し劣化状況の点検を実施する。	(受付:2015/04/16)
A201500107  2015-0293  2015/03/13  (事故発生地) 大阪府	バッテリー（リチウムポリマー、模型用）   (株) ヨコモ  YB-L300	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は当該製品を含め、4個のバッテリーを収納袋に入れて充電していたが、事故発生時には当該製品のみ充電されていた。○収納袋内のバッテリー及び充電器のうち、当該製品のみ出火の痕跡が確認された。○当該製品の焼損は著しく、分解時に粉々に崩れた。●当該製品のバッテリーセルが出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500145  2015-0479  2015/03/30  (事故発生地) 千葉県	バッテリー（リチウムポリマー、模型用）  (株)セキド  733496-5200mAh-11.1V	当該製品を焼損する火災が発生した。   (火災)	調査の結果、当該製品を搭載した模型が使用中に落下して水没したため、当該製品を乾燥した際に、当該製品に浸した水分により基板上でトラッキング現象が発生し発火したものと推定される。なお、当該製品の取扱説明書には、「電池を水に入れない」、「飛行中、機体が水に落ちた場合、直ちに電池を外して安全地で乾燥する、乾燥した電池を再利用することは禁ずる、記載の廃棄方法で処理する」、「バッテリーは化学品の為、破棄するときは火災の原因とならないように、完全に放電を行ってから破棄する」旨、記載されているが、当該製品が水没した際の安全な処理方法について、具体的な記載がなかったことも事故発生に影響したものと推定される。	輸入事業者である(株)セキドは、事故発生以前の2014年(平成26年)年10月15日から、取扱説明書においてバッテリーの使用及び廃棄方法についての注意事項を記載しているが、今後、水没後の具体的な処理方法の記載について検討し、併せて安全講習会等を通じて使用者への周知を図ることとした。	(受付:2015/06/02)
A201500176  2015-0598  2015/05/28  (事故発生地) 神奈川県	靴  (株)エバニュー  LMA359L	大学のグラウンドで当該製品を履き、駆け出したところ、転倒しそうになり、右足を負傷した。   (重傷)	調査の結果、当該製品の耐滑性や外観に異常が認められないことから、小さいサイズを使用していた等の影響によってバランスを崩し、事故に至ったものと推定され、製品特性として不安定さのある当該製品を使用して凹凸のある不整地を移動したこと、及び取扱説明書に不整地等で使用する場合の危険性について記載がなかったことも影響したと考えられる。	再発防止措置として、(株)エバニューは、平成28年3月より「着用上の注意事項」として、不安定な場所、段差や凹凸のある場所、滑りやすい場所を歩く際や、電車などの乗り物等の乗り降りには注意すること、などを事業者Website内に掲載するとともに、今後販売する製品の取扱説明書にも掲載する予定である。	(受付:2015/06/15)
A201500231  2015-0760  2014/11/17  (事故発生地) 兵庫県	靴  アシックス商事(株)  BJ-42360	当該製品を履いて歩行中、転倒し、腰を負傷した。   (重傷)	調査の結果、靴底の剥がれは、接着に用いられていたポリウレタン系接着剤の劣化により生じた可能性も考えられるが、当該製品は全体的に傷みが著しく、事故発生時の詳細状況が不明であるため、靴底の剥がれと転倒の因果関係については判断できず、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500260  2015-0848  2015/05/27  (事故発生地) 京都府	バッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）  (株) THE Neo  SF4641290NS-7S1P	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーセルから発火したものと推定されるが、焼損が著しいため、バッテリーセルが発火した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である株式会社THE Neoにおいて、現在（平成28年6月時点）、製品回収を含めた再発防止策を検討中。	(受付:2015/07/21)
A201500279  2015-0902  2015/07/17  (事故発生地) 北海道	リチウム電池内蔵充電器  (株) Fair Trading  HD30000	当該製品を充電中、当該製品が破裂し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーセルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、バッテリーセルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/07/27)
A201500687  2015-2349  2016/01/04  (事故発生地) 長野県	バッテリー（リチウムイオン、ノートパソコン用）  (株) エーアンドエー  1017	病院で当該製品をノートパソコンに接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーパック内の一部バッテリーセルに内部短絡が発生し、発熱、焼損に至ったものと推定されるが、バッテリーセルの焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/01/21)







経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500137  2015-0444  2015/03/19  (事故発生地) 不明	運動器具（チューブバンドを使用した運動器具）  (有) ソークリット（(株) エバニューブランド）  GA-457 プロスプリント（株式会社エバニューブランド）	学校で当該製品を使用中、チューブバンドが切れ、後方でチューブバンドを支えていた補助者2名の顔面に当たり、重傷を負った。	調査の結果、当該製品には、耐用年数等の耐久性に関する表示がなく、長期使用（10年以上）により、チューブバンド表面が酸化劣化して亀裂が発生し、使用の応力によって、破断に至ったものと推定される。	当該製品は、すでに販売を終了している。平成28年1月、販売会社である株式会社エバニューのホームページ上で、販売から10年以上経過した当該製品をお持ちの消費者に対して、耐用年数が過ぎているためにゴムが破断する可能性があるため、使用を控えるよう注意喚起を行った。	(受付:2015/05/27)
A201500257  2015-0821  2015/07/11  (事故発生地) 大阪府	折りたたみベッド  コーナン商事（株）  LXCR-5028	店舗に展示してあった当該製品を使用中、当該製品の脚部が折り畳まれて右手指を挟み、負傷した。	調査の結果、当該製品は脚部が完全に開いたことを確認してから使用する旨の注意表示が吊り下げタグや店頭表示になかったため、使用者が脚部が完全に開いていない状態で使用し、脚部が折り畳まれて指を挟んだものと推定される。	コーナン商事株式会社は、同様の事故発生を防ぐため、事故以降は来店者は当該製品を自由に移動出来ないようにし、来店者の要望があれば店員が折り畳み操作を説明している。また、売り場ではPOPで取扱の注意喚起を行うと共に、製品本体にも注意表示を行っている。	(受付:2015/07/17)
A201500417  2015-1524  2015/03/21  (事故発生地) 福岡県	靴（軽登山用）  (株) ムーンスター  HT TRM815AL	当該製品を履いて歩行中、滑って転倒し、右肩を負傷した。	当該製品の靴底にあるアウトソールの接着が悪く、使用により接着力が低下して剥がれたためか、路面状態により滑って転倒したものが不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	同型品の製造は終了しているが、同じブランドの製造は今後も行うため、靴底の接着工程において、接着前処理剤や接着剤の塗布作業を改善し、接着力のばらつきによる底剥がれ不良を無くすように改善する。	(受付:2015/09/28)





経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201500434  2015-1589  2015/09/05  (事故発生地) 広島県	ベビーカー  (株)カトージ  GT-S	当該製品を開いたところ、当該製品で 幼児(1歳)が指を挟み重傷を負った。          (重傷)	調査の結果、当該製品は、展開時に折り畳み 部に隙間が生じる構造であり、折り畳み部に警 告表示等がなかったことから、幼児が右手をか けている事に気付かず、使用者が当該製品を展 開操作したため、折り畳み部のハンドルパイプ と樹脂製ハンドル受け部間で指を挟んだものと 推定される。	再発防止措置として、2006年12月 販売分からは取扱説明書に「ベビーカーの 開閉の際にはお子様に充分ご注意ください。 」を追記。2007年6月販売分からは取 扱説明書を改善し、「ベビーカーの開閉の 際にお子様指等をはさむ危険性があいま すので、お子様を近づけないようにして下 さい。」と記載するとともに、同内容につ いて、本体に警告表示及び箱(カートン) にも注意表示を行った。また、当該製品の 後継機種として2008年4月より構造変 更し折りたたみ部に隙間が生じないよう改 良を行った。また、当該製品をお持ちの消 費者に対して、2016年1月7日、事業 者HP上で使用上の注意を掲載し、同様の 事故が起きないよう注意喚起を行った。	(受付:2015/10/09)

